

心のこもった良質な医療を提供し、地域の医療と人材育成に貢献します

# すまいるみと

病院長就任のご挨拶

特集

神経内科のご紹介

連載 いきいき健康教室 部門紹介：放射線部  
食に関する豆知識 News Report

Vol.102

令和6年5月31日発行

TAKE FREE



アツサニマケズ



筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター  
茨城県厚生連 総合病院 水戸協同病院

# 病院長就任のごあいさつ



病院長 秋月 浩光



私は埼玉県の出身で、1984年、大学入学を機に茨城に参りました。もともとは建築士を目指していたのですが、入学試験の結果等の事情もあり医師を目指すことになりました。頭より手を動かすのが好きな方でしたので外科系の診療科に進もうと、1990年に筑波大学耳鼻咽喉科の研修医となりました。水戸協同病院へは1991年と1995年に勤務し、さらに2002年からは3回目の赴任となり現在に至っています。振り返れば、水戸協同病院は医師としての大半を過ごし、多くの素晴らしい諸先輩方や仲間たちと出会い、様々なことを学ばせていただいた、まさに第二の故郷であると感謝しております。

当院は、JA茨城県厚生連が展開する6つの病院の一翼として、「県都」である水戸の中心市街地に立地し、茨城の地域医療の歯車のひとつとして、理念や機能といったものをいかに「具現化」し地域の未来に役立てゆくべきか日々夢を描いております。当院はこれからも、患者さまを中心として、心のこもった質の高い医療を提供することを第一に、人を育て、地域医療に貢献して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、当院は、全身的、全人的な視点からの診断や治療を得意とする総合診療科と多くの臓器別専門診療科が、互いの診療科の垣根を取り払い共同で患者さまを受け持たせていただくという、全国的にもほとんどの例のない画期的な「総合診療体制」を確立し、多くの内科系疾患や救急疾患に対応して参りました。さらに、当院は外科、運動器、乳腺、皮膚、形成、眼科、耳鼻科、口腔外科など、外科系の診療も充実しております。私もこれまでに1万件近くの手術を行って参りましたが、手術を受けられる患者さまの中にも複雑な内科疾患を併せ持つ方が少なくないため、診療科の垣根が存在しない当院の「総合診療体制」は大変心強いバックアップであつたと深く感謝しております。

思えば、教育センターの発足当時、私は医局長を務めておりましたが、垣根の無い協力体制で高度な診療と教育を行うという

理念に大変共感し、それを「具現化」した医局を作ろうと、大きな画用紙に鉛筆書きで見取り図を描き、その通りの医局を作つて頂きました。広いオープンフロアの中心に共有スペースを設け、そこにはソファや電子カルテ端末を並べ、小さなお菓子の籠を置くようにしました。当時買ったソファは大分草臥れてしましましたが、現在もそこには様々な診療科の医師たちが集まり、診断や治療について相談し議論し合つてている光景が常にあり、多くの患者さんの問題の解決や、お互いの医師達の成長に無

## 特集 神経内科（脳神経内科）とは

神経内科は、脳や脊髄、神経、筋肉の病気を見る内科です。消化器内科や循環器内科など他の科と比べると、知名度が低いかもしれません。どのような病気を見るのか、分からぬ方も多いと思います。実際、心療内科や精神科と混同されることもあります。また、「脳神経内科」に変更することが決定されました。是非、この機会に脳神経内科を知つていただければ幸いです。

症状としては、けいれん、頭痛、疲れが回らない、ものが二重にみえる、物忘れ、震え、かつて手足や体が動いてしまう、しびれ、筋肉のやせ、めまい、うまく力がはいらない、歩きにくい、意識障害など、様々な症状が対象になります。

## 対象となる疾患

脳梗塞や認知症などの頻度の高い疾患から、難病と言われる頻度の少ない疾患まで幅広く扱います。

疾患としては、脳梗塞、認知症（アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症など）、てんかん、脳炎・髄膜炎・脊髄炎、パーキンソン病、パーキンソン症候群（進行性核上性麻痺、多系統萎縮症など）、神経免疫疾患（多発性硬化症、重症筋無力症など）、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症（ALS）、末梢神経疾患（ギラン・バレー症候群、慢性炎症性脱髓性多発ニューロパチー（CINP）など）、筋疾患（筋ジストロフィーなど）、など多くの疾患が対象になります。

## 当院の診療体制について

2024年4月より、常勤として勤務させていたただくことになりました。しかししながら、常勤1人のみの体制のため、入院については、総合診療科の医師とも協力し、診療にあたっています。また、外来診療については、3人の非常勤

勤医師も診療を行っています。筑波大学附属病院から筑波大学附属病院へご紹介しております。筑波大学神経内科からは、斎木臣二医師（教授）、藤巻基紀医師（講師）が専門のパーキンソン病や、その他、筋無力症などを診療を行っています。

また、斎木教授が専門のパーキンソン病や、その他、筋無力症などを診療を行っています。

筑波大学神経内科で研究を行つており、研究での連携も行つています。

神経内科診療曜日

月	火	水	木	金	土
午前		野原		野原	高島
午後	藤巻	野原		野原	斎木・高島

※予約制となります。  
※金曜日の斎木医師の診察は第2・4のみとなります。

## 自己紹介

埼玉県出身の已年 蟹座B型 水戸市在住  
1984年 筑波大学医学専門学群入学  
茨城県人となる ソフトテニス部  
1990年 同卒業  
筑波大学附属病院研修医となる

水戸協同病院へは、1991年、1995年に各1年間勤務、当時の部長の手厚い指導の下で手術好きの耳鼻咽喉・頭頸部外科医となる

趣味：  
ロードバイク、野球観戦（西武ライオンズだけ）、絵を描くこと

尊敬する人：  
マザー・テレサ、池江璃花子、明石家さんま

好きな言葉：  
本当に大切なものはね、目に見えないんだよ  
悲觀主義は気分により、樂觀主義は意志による

# News Report

i from MKGH

## 当院職員が感謝状を授与されました

令和6年1月9日、当院施設課職員中西さんが、人命救助に貢献したとして太田警察署より感謝状が授与されました。

中西さんは昨年12月、自宅が分からなくなっていた高齢女性に声をかけ、110番に通報するなど保護に協力し、感謝状授与に至ったものです。

(左から渡辺病院長、施設課中西さん)  
※令和6年1月時点の役職



## 医療安全研修が実施されました

令和6年2月14日、全職員を対象とした医療安全研修が行われました。「接遇」をテーマに、医療従事者としての心構えや求められる姿を改めて学びなおしました。よりよいサービスをご提供できるよう、職員一同邁進してゆく所存です。

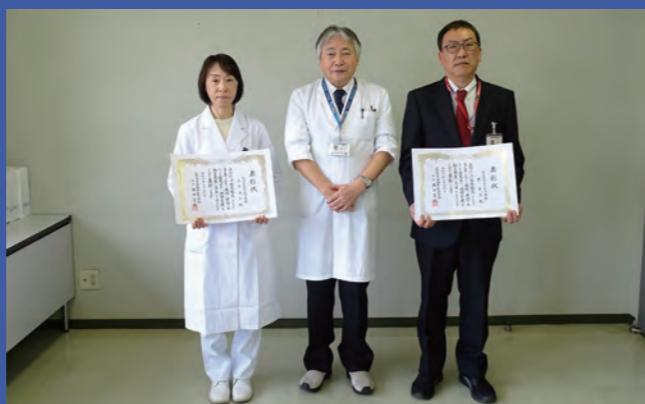


## 令和5年度病院職員表彰優良職員表彰

令和6年3月28日に、茨城県病院協会から2名の当院職員が、優良職員として表彰されました。

表彰者は以下のとおりです。

原 幸司（医事課長）  
真家 洋子（薬剤副部長）  
※令和6年3月時点の役職



## 2ステップテスト

いきいきと日常生活を続けたい方は要チェック！

【ロコモチェック】

1.3以上：自立した元気な生活  
1.1以上～1.3未満：注意  
0.9未満：要注意

### やり方

- ・開始位置に両足のつま先を合わせる
- ・自分の最大限の歩幅で2歩歩く
- ・2歩分の歩幅を測定

### 注意点

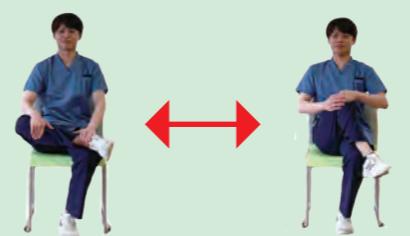
- ・無理な歩幅で行わない
- ・バランスを崩したらやり直し
- ・痛みや不安がある場合は行わない



計算方法▶2歩幅(cm) ÷ 身長(cm) = 2ステップ値

## 健康体操

### 「股関節うちそと運動」



### やり方

- ・安定した椅子に座る
- ・写真のポーズをとり、笑顔で深呼吸3回行う
- ・お尻が伸びたり、動いた感覚があればOK

### 「片足立ち」



### やり方

- ・壁に手を触れ片足で立つ
- ・呼吸をしながら安定する
- ・簡単な場合は手を離す

### 「前後スクワット」



### やり方

- ・足を前後に立つ
- ・呼吸をしながら上下に動く
- ・簡単な場合は地面と並行になるまでお尻を下げる

### 「前方ランジ」



### やり方

- ・片足で立ち、前に足を出す
- ・出した足を元の位置に戻す
- ・呼吸をしながらゆっくり行う
- ・難しい場合は歩幅を狭くして行う

バランスを崩さないよう注意しましょう



参考：「ロコモ ONLINE」ホームページ (<https://locomo-joa.jp/>)

石垣智也：在宅環境での歩行能力評価としての2ステップテスト. 理学療法学, 2021

暖かい季節になり、運動をし始めた方や運動しようとされている方も多いのではないでしょうか。運動の準備として、ご自身の足腰の力やバランスがどのような状態かチェックしてみましょう！今日は、「2ステップテスト」と「体操」を紹介します。



## 食に関しての豆知識

### 食塩、気に入っていますか？

最近、「減塩」という表示を見かける機会が増えたのではないでしょうか。現在は味噌や醤油などの調味料をはじめ、インスタント食品などに様々な減塩商品があります。なぜ、「減塩」が勧められているのでしょうか。

それは、私達日本人の食塩摂取量が推奨されている量よりも多いことに原因があります。食塩の過剰摂取によって引き起こされる代表的な病気は高血圧です。高血圧は、喫煙と並んで生活習慣病に最も影響を与える危険因子です。高血圧が進み動脈硬化になると、狭心症や心筋梗塞、心不全などを引き起こします。また、脳梗塞、脳出血などの脳血管障害や認知症になりやすくなります。これらを予防するために、食塩の摂取量の制限が必要なのです。

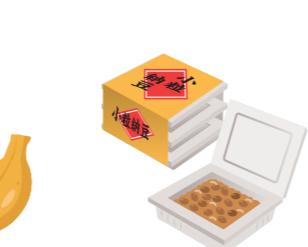
日本高血圧学会によると、高血圧の予防・治療のためには 6g/ 日未満の食塩摂取量が望ましいと提言されています。一方、令和元年に行われた国民健康・栄養調査（厚生労働省調査）によると、日本人の食塩摂取量の平均値は 10.1g/ 日であり、男性 10.9g、女性 9.3g という結果でした。比較すると、私たちは 1 日平均して 1.5 倍以上の食塩を摂取していることになります。

では、どのように減らしていくべきでしょうか。減塩のコツを 8 つ紹介します。

- ・漬物を控える（自家製の浅漬けにして 1 回の量を減らす）
- ・ラーメンなど麺類の汁を残す（汁を全部残すと 2 ~ 3 g 減塩）
- ・新鮮な食材を使用する（食材の持ち味を活かして薄味の調理に）
- ・味噌汁を具だくさんにする（具を多くすることで同じ味つけでも減塩）
- ・必要以上に調味料を使わない（味つけを確かめながら必要な分だけ）
- ・低塩の調味料を使う（酢、ケチャップ、マヨネーズ、ドレッシングなど上手に使う）
- ・香辛料・香味野菜や果物の酸味を利用する（胡椒や生姜、柑橘類の酸味を組み合わせる）
- ・外食や加工食品を控える（目に見えない食塩が隠れている）

加えて、野菜や果物、大豆製品に豊富に含まれるカリウムには、体内から食塩を排泄しやすくする働きがある（治療によってはカリウム摂取量の制限が必要な場合があるため、主治医と相談する必要があります）ので、積極的に食事に取り入れると良いでしょう。

是非、これらを意識して高血圧の予防・治療のため、減塩に取り組んでみてください。



管理栄養士 菊池由華

出典  
厚生労働省 e-ヘルスネット 栄養・食生活と高血圧  
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/food/e-02-002.html>

厚生労働省 e-ヘルスネット 高血压  
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/metabolic/m-05-003.html>

## 部門紹介



マンモグラフィ・  
乳腺エコー検査スタッフ

現在 8 名の女性技師が在籍しています。

放射線検査では、最適な画質の担保をしつつ、被ばく低減を心掛けています。検査の待ち時間については出来るだけ短縮するよう努めています。また、乳腺の超音波検査やマンモグラフィ検査では、安心して検査を受けていただくため女性スタッフが対応しています。今後も患者さまに寄り添って優しさと思いやりのできる医療を提供してまいりますのでよろしくお願いします。

放射線部は、診療放射線技師 26 名 + 受付 2 名で、各科への画像診断支援や放線治療を行っております。多岐にわたる検査において、常に患者さまの立場に立つて、高度な医療を安全に提供できるよう多職種と連携しチーム医療を実践しております。

## 放射線部

最適な画質の担保をしつつ、被ばく低減を心掛けています

# Cover Page PHOTO

表紙の写真は「第3回すまいるみと表紙作品コンテスト」で最優秀賞を受賞した作品です。  
このコンテストは水戸協同病院で働くすべての方を対象に公募形式で行われ、数多くの応募の中  
からずっきーさんの作品が最優秀賞に選ばれ、その他1名の作品が優秀賞に選出されました。

最優秀賞  
(表紙写真)

作品名：「アツサニマケズ」  
作者名：ずっきー

## 最優秀賞受賞者コメント

那珂総合公園のひまわり畑は、東京ドーム3個の広さに約25万本のひまわりが一面に咲き広がります。夏の日差しの下で活き活きと咲くひまわりは、見ているだけで不思議と力が湧いてきます。

みなさまも、飲み物を持って、お出かけしてみてはいかがでしょうか。

優秀賞（1点）

作品名：「ネモフィラ」  
作者名：やたべ



## ■ JAさわやかモーニング

MON～THU AM9:35 ON AIR

茨城県厚生連では Lucky FM 茨城放送で医学解説を放送していますので、ぜひお聴きください。放送内容を要約したものは随時ホームページに掲載していく予定です。



【第3火曜日】 【第4・5水曜日】  
やさしい医学解説 メディカルインフォメーション

## Lucky FM 茨城放送

FM 水戸局 94.6MHz AM 水戸局 1197kHz  
日立局 88.1MHz 県西・土浦局 1458kHz

## 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 総合病院水戸協同病院初期臨床プログラム

### 研修の理念 2024

グローバルスタンダードな診療の質、診療できる領域の広さ、教育・研修の環境を提供する

### 基本方針

- 1) グローバルスタンダードな医療を、日本の地域診療に応用できる。
- 2) 専門科の垣根を超えて、患者さんに必要な医療、患者さんが求める医療を適正に提供できる。
- 3) ベッドサイド学習を中心にして、標準的な医学・医療知識および診察・治療スキルの習得ができる。
- 4) 高齢化し、複数の疾患が複雑に絡み合う患者さんを、専門科の垣根を超えて総合的に診ることができます。
- 5) 多職種と協働して、チーム医療の一員となり、必要時にはリーダーシップを発揮できる。
- 6) 研修を通して人格を涵養し、プロフェッショナリズムを身に付ける。



### 水戸協同病院広報誌

## すまいるみと

Vol.102 令和6年5月31日発行

発行所／ 筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター  
茨城県厚生連総合病院水戸協同病院

〒310-0015 茨城県水戸市宮町3-2-7

TEL : 029-231-2371

<https://www.mitokyodo-hp.jp>

発行人／ 秋月浩光 編集／広報室 JA茨城県厚生連総務部

